



Tradcanvas オートエアマジックドーム DUO (電動ポンプ内蔵) No.71201012

【設営・取扱説明書】

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



※本製品は、内蔵の電動ポンプでチューブに空気を注入して設営するエアチューブ式テントです。電動ポンプのバッテリーは蓄電式です。

【部品構成表】 () は素材

フライシート×1 	ペグ (スチール) ※サービス品	ロープ×2 ※装着済み	バッテリー×1
蓄電用USBケーブル ×1 			

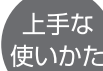
設営上の注意

●事故やけが、器具の損傷を防ぐため、次の事項を必ず守ってください。



注意

- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)



上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドル形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のペグはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。
- ハンマーは付属していません。お手持ちのペグ用ハンマーをご使用ください。

バッテリーの取り扱いに関わる注意



警告

- バッテリーは、空気を入れるとき以外は必ず取り外す。(発火のおそれ)
- バッテリーを火気に近づけない。(発火のおそれ)
- バッテリーを水につけたり、濡らしたりしない。(感電、故障のおそれ)
- 降雨時など、水がかかりやすいところでバッテリーを抜き差ししない。設営中に誤ってバッテリーに水がかかった場合は、直ちにスイッチを押して電源を切る。
- 設営後、雨が降った場合はバッテリーカバーのファスナーを確実に閉める。(感電のおそれ)
- バッテリーおよび装着部に強い衝撃を与えない。(発火のおそれ)
- 蓄電時、付属のUSBケーブル以外は使用しない。(発火、感電のおそれ)
- バッテリーの入力ポートやバッテリー装着部に、金属などの異物を差し込まない。(発火、感電のおそれ)



注意

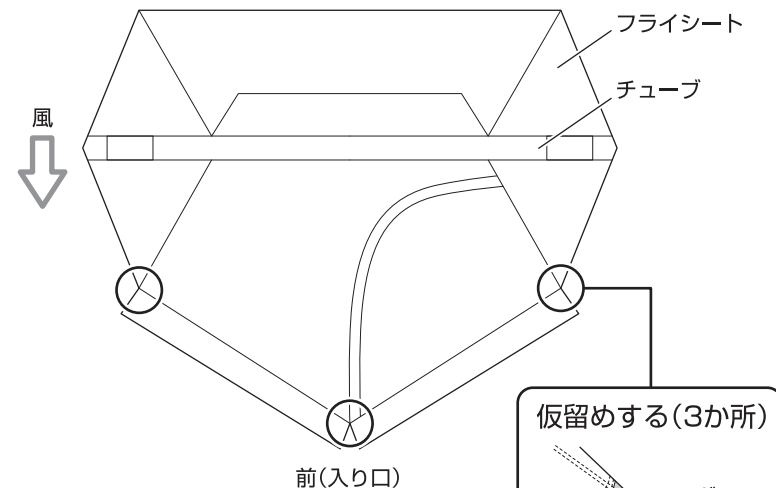
- 車内など狭い空間で空気を入れない。
- 空気を自動で入れている間は目を離さない。
- 乳幼児の手の届かないところに保管する。
- 小さな子どもには使用させない。
- 直射日光の当たる場所や高温・多湿な場所で使用・保管しない。
- 分解・修理・改造をしない。

設営方法

- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。
- 設営前に、あらかじめバッテリーに蓄電してください。(蓄電方法は裏面をご覧ください)

1 フライシートを広げて、ペグで仮留めする

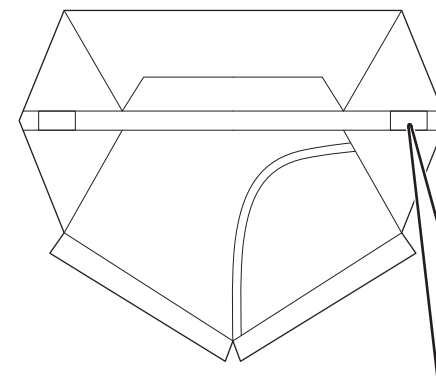
- ペグは3か所打ち込む。



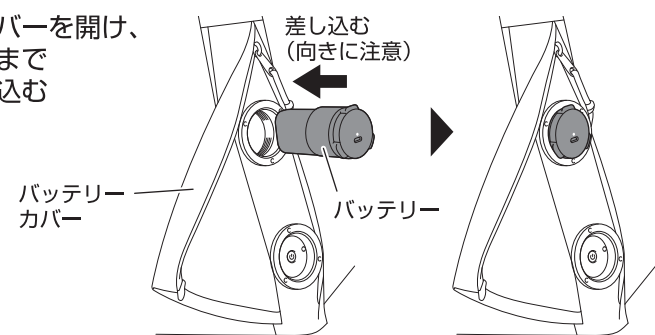
Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- チューブが折れ曲がらないように、フライシートはしっかり広げてください。

2 バッテリーをチューブに取り付ける



バッテリーカバーを開け、カチッというまで(奥まで)差し込む



3 チューブに空気を入れる

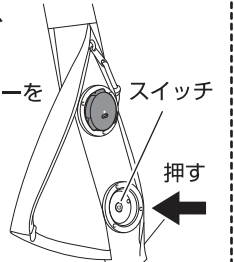
①バルブが締まっていることを確認する



②スイッチを押して電源を入れる

- 空気の注入が始まります。
- 適切な空気圧に達する(約1分半)と、自動的に注入が止まります。

※注入中は、バッテリーを取り外さないでください。(故障や注入不足の原因になるため)



Point

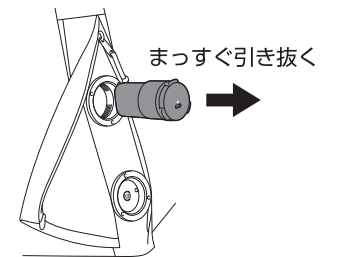
- 空気がチューブ全体にスムーズに行き渡るように、チューブを支えて立ち上げを補助してください。
- 空気を入れている間は、バッテリーカバーを閉めないでください。(給気口がふさがれ、上手く空気が入らないことがあります)
- 自動注入を途中で止めたいときは、再度スイッチを押してください。



※バルブは、撤収時の排気や手動での空気注入に使用します。

4 バッテリーを取り外す

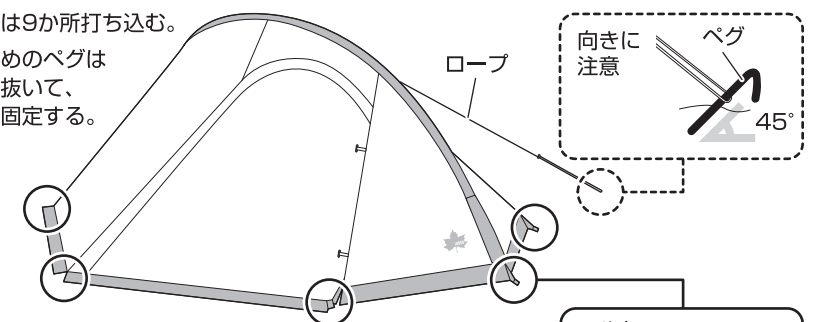
- バッテリーカバーを必ず閉める。



5 ペグとロープで固定する

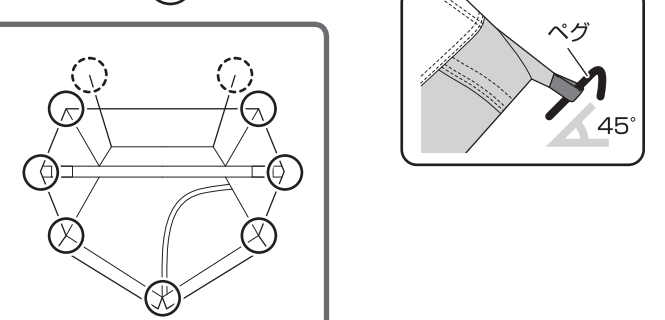
- ペグは9か所打ち込む。

※仮留めのペグは一度抜いて、再度固定する。



Point

- 次の場所にペグを打ちます。



続きは裏面をご覧ください。

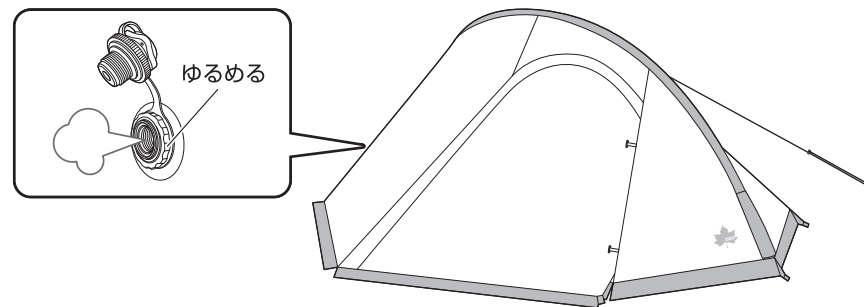
撤収方法

1 バルブをゆるめて空気を抜く

※一気にゆるめると大きな音が出ます。

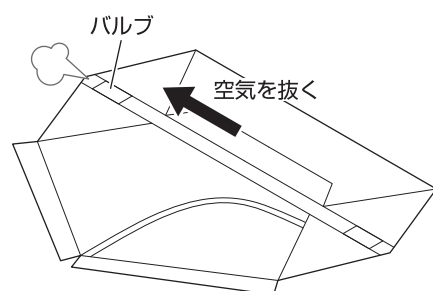


- 勢いよく空気が出るため、バルブに顔を近づけない。(けがのおそれ)



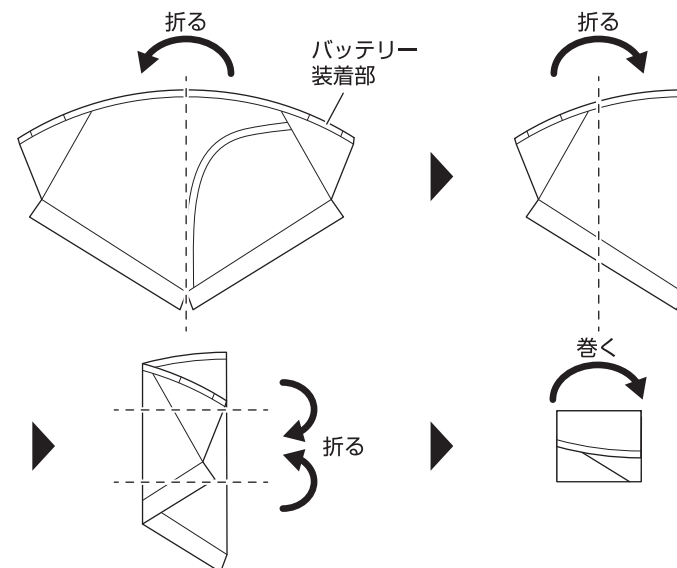
2 ペグを抜く

3 チューブをバルブに向かって押し、残った空気を抜く

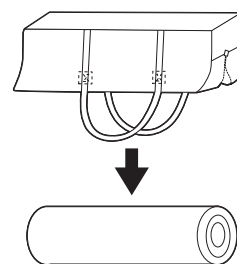


4 シートを広げて、図のようにたたむ

- 収納バッグの幅に合わせて折る。
- バッテリー装着部は折り曲げないよう注意する。



5 収納バッグをかぶせる



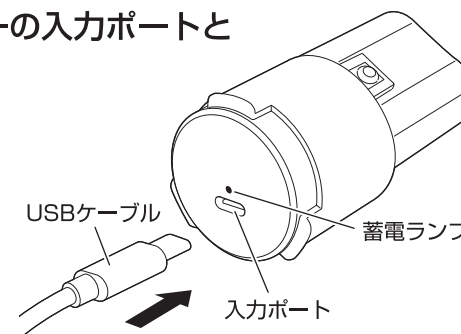
バッテリーの蓄電方法



- 購入後すぐに、蓄電する。
(自然放電により蓄電池が100%未満の場合があり、そのまま保管すると電池寿命を縮めるおそれ)
- バッテリーや手、ケーブルが濡れた状態では絶対に蓄電しない。

1 USBケーブルをバッテリーの入力ポートと外部電源に差し込む

- 蓄電が始まり、蓄電ランプが赤点灯します。
- 蓄電が完了すると、蓄電ランプが緑点灯します。



※蓄電池の残量が著しく少ないときは、蓄電開始後しばらくランプが点滅しないことがあります。

※必ず、付属の蓄電用USBケーブルと定格出力が5V 1～2.2Aの電源を使用してください。異なる規格の電源を使用すると、正常に作動しなかったり、電源側に過充電保護機能が働いて蓄電できないことがあります。

2 USBケーブルを抜く

- 必ず、電源側を抜いた後でバッテリーから抜く。

こんなときは？

使用中に空気を継ぎ足したいときは？

- ①バッテリーカバーを開け、バッテリーをチューブに取り付ける
- ②スイッチを押して電源を入れる
適切な空気圧に達すると、自動的に注入が止まります。
- ③バッテリーを取り外し、バッテリーカバーを閉める

手動で空気を入れたいときは？

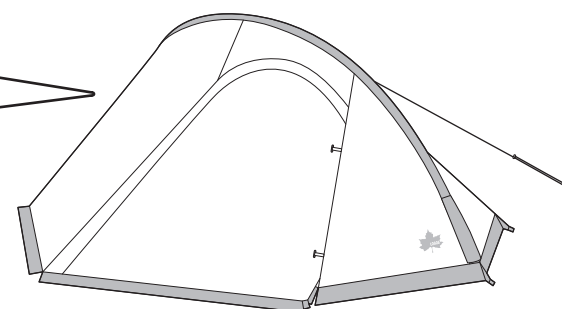
- お手持ちのポンプを使用して、バルブから空気を入れることができます。
 - 対応ノズル径：外径17mm
空気圧：8psi
- ※気温が35℃を超えるときは、7～8割程度の空気を注入してください。空気を入れすぎると、高温によりチューブ内部の空気が膨張して、破裂するおそれがあります。



①バルブを締めてノズルを差し込む



②空気を入れたらふたを閉める



お手入れ



- お手入れする前に、必ずバッテリーを取り外す。

テントをお手入れするときは

- オーナーズマニュアルにしたがってテントをお手入れする場合、バッテリー装着部には水がかからないよう十分に注意してください。故障や漏電などのおそれがあります。
- バッテリー装着部に汚れが付いたときは、乾いた布などで拭き取ってください。
- バッテリー装着部に水がかかったときは、確実に水滴を拭き取り、よく乾燥させてください。
(装着部が濡れた状態でバッテリーを装着しないでください)
万が一水濡れ等で不具合が生じたときは、直ちに使用を中止し、販売店または下部に記載のお客様専用回線にご連絡ください。
- 撥水スプレーなどを使用する際は、バッテリー装着部に飛沫がかからないよう、あらかじめ保護してください。
- 本製品に関して、テントのクリーニングサービス等は利用しないでください。

バッテリーに水がかかったときは

- 乾いた柔らかい布で直ちに水滴を拭き取り、風通しの良い日陰で確実に(目安：24時間)乾燥させてください。
- その後、使用する前に、サビなどによって外観に異常が生じていないことを確認してください。
(異常が生じていた場合は、使用しないでください)

長期間使用しないとき

- バッテリーは、必ずテントから取り外して保管してください。
- また、半年に1度は蓄電してください。
- 蓄電池の特性上、電池寿命を大幅に縮めたり、蓄電できなくなったりすることがあります。
- テントおよびバッテリーは、湿度の低い冷暗所で保管してください。

バッテリーの仕様

電 源：蓄電式(リチウムイオン蓄電池)
入力電圧/電流：5V/1～2.2A
蓄電方式：USB (TypeC) 蓄電
蓄電時間：(約)3時間
蓄電池容量：1500mAh
使用回数目安：最大7回(満充電時)

- 最新の情報は商品ページをご覧ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

商品ページ▶



Designed by

LOGOS CORPORATION

発売元:

株式会社 ロゴス コーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13

お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時～17時迄)

■ホームページ/ www.logos.ne.jp

■全国キャンプ場の空き情報/ www.campjo.com

2024/02 HT